

Ⅲ 健康増進課関係業務

1 健康づくり事業

(1) 「健康青森地域21」の推進について

ア 東青地域家族で実践する健やか力向上事業（重点枠事業）

働き盛り世代にターゲットをあて、職場や個人の健やか力が向上するとともに、がんや生活習慣病の早期発見、早期治療のため、がん検診受診率や特定健診実施率の向上を図るための取組を実施した。

① 「働き盛りのあなたのこころを動かす」健やか力向上事業

働き盛り世代の若手農業・漁業従事者やその家族等が、健康に関する正しい知識を身に付け、主体的な健康づくりの実践を進めるための健康づくりメニューを検討、作成し、実際に健康講座等で用いることにより、働き盛り世代への健康意識の醸成及び健康行動化を促し、家族ぐるみ・地域ぐるみの健やか力向上の取組を推進する。

- ・働く人の元気を考える会の開催：4回

働き盛り世代の若手農業・漁業・畜産従事者やその家族等を構成員とし、当事者のアイデアを取り入れた健康づくりメニュー（運動・栄養・健（検）診）を作成。

- ・健康講座及び普及啓発の実施：2回

② 「親子で育む」健やか力向上事業

- ・食育実習の実施

日 時：①令和4年11月18日 ②令和4年12月19日 ③令和4年12月20日

対象者：①平内町立山口小学校5年生11名 ②外ヶ浜町立蟹田小学校5年生22名

③蓬田村立蓬田小学校5年生16名

内 容：(ア)食材の実験や食育SATシステムによる食事・栄養バランスの学習

(イ)県立保健大学生考案の児童が安全に作れる簡単レシピの紹介・試食。

- ・冬休み栄養チャレンジの実施

日 時：令和4年12月24日～令和5年1月15日

対象者：①平内町立山口小学校5年生14名 ②外ヶ浜町立蟹田小学校5年生23名

③蓬田村立蓬田小学校5年生18名

内 容：冬休み期間中に食育実習で学習した内容を実践してカードに記入するとともに栄養に関する標語を作成。

イ 「健康あおもり21」、「健康青森地域21」推進のための普及啓発

事業名	事業の内容		
	開催年月日	開催場所	対象者等
① 各種会議			
青森地域保健医療推進協議会	書面開催 (令和5年3月)		<ul style="list-style-type: none"> ・青森地域保健医療推進協議会委員 ・医療対策部会員 ・保健対策部会員
② 研修会・健康教育			
東地方保健協力員連絡会研修会	R4. 8. 31 (水)	オンライン	会員 69名 市町村事務局 9名
管内食生活改善推進員連絡協議会合同料理講習会	R4. 10. 24(月)	アピオあおもり	会員 15名 市町村事務局 4名

給食施設研修会 町村栄養改善研修会	中 止	
喫煙防止	別記：喫煙対策推進事業に掲載	
その他普及啓発	別記：地域・職域連携推進事業に掲載	
③ キャンペーン活動		
世界禁煙デー、禁煙週間	R4. 5. 31～ 6. 6	ポスター掲示
歯と口の健康週間	R4. 6. 4～ 6. 10	ポスター掲示
健康増進普及月間	R4. 9. 1～ 9. 30	ポスター掲示
保健所ホームページ	通年	空気クリーン施設・空気クリーン車両登録施設・車両のお知らせ
その他普及啓発	通年	健康教育等

(2) 喫煙対策推進事業

喫煙による健康障害に対する予防意識の普及啓発及び受動喫煙防止対策の推進

ア 「空気クリーン施設（受動喫煙防止対策実施施設）」・「空気クリーン車（受動喫煙防止対策実施車両）」推進事業

健康づくりに良好な環境づくりを推進するために、施設内禁煙を実施している施設や飲食店に認証ステッカーを交付するとともに、掲載希望を確認の上、ホームページ等で公表している。

イ 普及啓発

世界禁煙デーにおける受動喫煙防止について、庁舎内に禁煙週間スローガン入りポスターの貼付及び、たばこに関するパンフレットの設置をした。

ウ 健康教育

東青地域県民局地域健康福祉部職員を対象に、喫煙による健康障害に対する予防意識の普及啓発のためe-ラーニングを実施した。

「空気クリーン施設（受動喫煙防止対策実施施設）」・「空気クリーン車（受動喫煙防止対策実施車両）」
登録状況（令和5年3月末現在）

		計	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町
施設内訳	官公庁	12	6	2	1	3
	文化施設	21	11	2	3	5
	教育・保育施設	31	16	4	3	8
	医療施設（機関）	23	10	3	2	8
	福祉・介護施設	18	7	1	3	7
	体育施設	11	5	1	1	4
	事業所	50	16	11	4	19
	交通機関	0	0	0	0	0
	飲食店	28	13	5	3	7
	宿泊施設	1	0	1	0	0
	その他施設	10	1	1	0	8
	タクシー等	124	75	14	12	23
合計	329	160	45	32	92	

※上記表の他、東地方保健所所管車両5台登録

エ 健康増進法の一部を改正する法律について

改正健康増進法に関する相談対応等を実施した。

相談受理件数 電話1件、退出命令実施件数 0件、立入検査実施件数 0件

※特定屋外喫煙場所設置施設：1施設（令和5年3月31日現在）

※既存特定飲食提供施設・喫煙可能室設置の届出：14件（令和5年3月31日現在）

(3) 地域・職域保健連携推進事業

地域保健と職域保健の連携により、健康づくりのための健康情報の共有を行い、保健事業を共同実施するとともに、保健事業の実施に必要な社会資源を相互に活用し、持続可能な保健サービスの提供体制を整備することを目的に実施している。

事業内容は、①働く人の元気を考える会の開催、②健康経営認定事業所増大に向けた関係機関への働きかけ、③健康教育である。

① 働く人の元気を考える会の開催について

ア 年4回開催

- i 第1回「働く人の元気を考える会」 令和4年6月9日開催
【内容】・今年度の取組みについて
・健（検）診受診勧奨の方法について
- ii 第2回「働く人の元気を考える会」 令和4年7月13日開催
【内容】・情報提供「漁師の健康を考える会」
・リーフレット内容の検討
・健康講座、普及啓発について
- iii 第3回「働く人の元気を考える会」 令和4年10月5日開催
【内容】・リーフレット内容の検討
・健康講座振り返り
- iv 第4回「働く人の元気を考える会」 令和5年3月14日開催
【内容】・リーフレット内容の検討
・次年度の方向性

イ 出前講座 2回実施

	第1回健康講座	第2回健康講座
期 日	令和4年7月31日	令和4年12月4日
場 所	外ヶ浜町上小国会館	外ヶ浜町上小国会館
参加者	40名（上小国住民）	30名（上小国住民）
講 師	健康運動指導士	管理栄養士
内 容	講話：運動の必要性 運動プログラムの実践 栄養バランスメニューのレシピ紹介	講話：栄養バランスの取れた食事 栄養バランスメニューのレシピ紹介・試食

ウ 普及啓発

働く人の元気を考える会の取組みについて、県民だよりに掲載、エフエム青森で紹介等、普及啓発を行った。

- ② 健康経営認定事業所増大に向けた関係機関への働きかけについて
機会を活用して普及啓発の働きかけをした。
- ③ 健康教育
関係機関からの実施依頼はなかった。

(4) 地域診断について

ア 目 的

地域診断は、対象となる地域のきめ細かい観察や既存の保健統計を通して、地域ごとの問題、特徴を把握することであり、根拠に基づいた、健康政策、公衆衛生を展開していくうえで最も基本的で重要なことである。そこで、特定健康診査データ及びレセプトデータを用いた地域診断を実施し、効果的で効率的な「健活」を推進できるようにする。

イ 地域診断事業は終了しているが、町村支援の一環として地域診断を実施し、管内のデータを経年で整理した。

2 栄養改善事業

(1) 市町村栄養改善業務支援事業

ア 目的

東青地域における栄養改善業務が円滑に推進できるよう、保健計画等の企画・立案の支援並びに地域住民を対象とした栄養指導等の業務に従事する者が情報を共有するとともに、資質の向上を図る。

イ 実施内容

	開催年月日	場 所	内 容	参加人員
会 議	令和4年 6月20日 (月)	東地方 保健所	※むつ保健所との合同実施とした。 (1) 事業紹介 「メディコトリム教室について」 平内町 健康増進課 課長補佐 井口 凡子 氏 「ヘルシーバランス弁当事業について」 むつ市 健康づくり推進課 管理栄養士 小林 千花 氏 「東青地域家族で実践する健やか力向上事業について」 東地方保健所健康増進課 技師 竹ヶ原 亜美 「地域でつながる下北子どもスマート事業」 むつ保健所健康増進課 技師 三上 葵 (2) 情報交換 ・各市町村で独自に実施している、または力を入れている事業について ・コロナ禍での事業実施における工夫点について ・栄養指導業務において、活用している指導媒体について	8名

(2) 給食施設等栄養管理指導事業

ア 目的

健康増進法に基づき、栄養管理の実施について必要な指導及び助言を行い、喫食者の健康増進に寄与する。また、「健康青森地域21」の推進に向けた食環境整備の一環として行う。

イ 実施状況

① 指導状況

	巡回指導対象施設				巡回指導対象外施設		総計
	特定給食施設		その他		栄養士有	栄養士無	
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無			
巡回指導 延施設数(A)	2	0	9	1	(1)	(8)	12
施設来所 延指導数	0	0	0	0	(0)	(0)	0
電話による 相談数	0	0	0	0	(0)	(0)	0
喫食者への栄養 ・運動指導延人員	0	0	0	0	(0)	(0)	0
巡回指導対象 施設数(B)	6	0	13	2	(3)	(13)	21
指導率 % (A÷B×100)	33	—	69	50	(33)	(62)	57

② 研修会

開催年月日	場 所	内 容	参加人員
—	—	新型コロナウイルス感染症感染拡大により中止	—

(3) 青森のおいしい健康応援店認定事業

ア 目 的

青森県健康増進計画「健康あおもり21（第2次）」の栄養・食生活分野において目標としている「肥満予防」「食塩摂取量の減少」「野菜摂取量の増加」を踏まえた食事メニューの提供を行う飲食店等を「青森のおいしい健康応援店」として認定し、県民が外食等を利用する際に適切なメニューを選択できる食環境の整備を図る。

イ 実施状況

実施年度	認定件数
令和4年度	0件

(4) 栄養成分表示・虚偽誇大広告等・特定保健用食品

ア 目 的

① 栄養成分表示の望ましい運営を図るため、表示の普及・啓発及び活用について、消費者及び食品業者に対し適切な相談指導を行う。

・栄養成分表示指導 7件

② 食品として販売に供する物に関して行う、健康保持増進効果等に関する虚偽誇大広告等の禁止及び広告等適正化のための監視指導等を行う。

・健康増進法65条に基づく指導 0件

3 結核予防

(1) 結核診査協議会の診査状況

区 分 年 度	感染症法第 37 条の 2 関係 (通院公費負担)	感染症法第 37 条関係 (入院 19 条、20 条)	計
4 年度	3	2	5
3 年度	1	1	2
2 年度	5	5	10

(注)感染症法：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の略称

(2) 新登録結核患者数（活動性分類）

令和 4 年 1 月 1 日～令和 4 年 12 月 31 日

区 分 市町村	新 登 録 者 数										(参考) 潜在性 結 核 感染症
	計	性 別		活 動 性 分 類							
		男	女	活 動 性 肺 結 核				不活動 性結核	活動性 不明		
				喀痰塗抹陽性		その他 の結核 菌陽性	菌陰性 その他			活動性 肺外結核	
初回 治療	再治療										
平 内 町	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
今 別 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬 田 村	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
外ヶ浜町	2	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0
令和 4 年計	4	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0
令和 3 年計	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
令和 2 年計	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	3

(単位：人)

(3) 新登録結核患者数（年齢階級別）

※潜在性結核感染症は（ ）内に別掲

令和 4 年 1 月 1 日～令和 4 年 12 月 31 日

年齢階級 市町村	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計
平 内 町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
今 別 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬 田 村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
外ヶ浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
令和 4 年計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
令和 3 年計	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
令和 2 年計	0	0	0	0	0	0	0	0	2(1)	3(2)	5(3)

※年齢は登録時点

(単位：人)

(4) 全登録結核患者数 (活動性分類別)

令和4年12月31日現在

区分 市町村	登録者 総数	性別		活動性結核					不活動 性結核	活動性 不明	(参考) 潜在性 結核感染症	
				肺結核活動性			肺外 結核 活動性					
		男	女	登録時 喀痰塗抹陽性		登録時 その他の 結核 菌陽性		登録時 菌陰性・ その他				
				初回 治療	再治療		治療中		観察中			
平内町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今別町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外ヶ浜町	2	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0
令和4年計	2	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0
令和3年計	5	5	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3
令和2年計	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	1	4

(単位：人)

(5) 全登録結核患者数 (年齢階級別)

※ () 内は潜在性結核感染症の別掲

令和4年12月31日現在

年齢階級 市町村	0~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	計
平内町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今別町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外ヶ浜町	0	0	0	0	1(0)	0	0	0	0	1(0)	2(0)
令和4年計	0	0	0	0	1(0)	0	0	0	0	1(0)	2(0)
令和3年計	0	0	0	0	1(0)	0	0	0	3(2)	1(1)	5(3)
令和2年計	0	0	0	0	0	0	0	0	3(1)	2(2)	5(3)

(単位：人)

(6) 結核患者有病率及び罹患率

(人口は令和4年10月1日の推計人口)

区分 市町村	人口 (人)	活動性結核 患者数(人)	有病率 (人口10万対)	新登録結核 患者数(人)	罹患率 (人口10万対)
平内町	9,696	0	—	1	10.3
今別町	2,145	0	—	0	—
蓬田村	2,453	0	—	1	40.8
外ヶ浜町	5,043	0	—	2	39.7
令和4年計	19,337	0	—	4	20.7
令和3年計	19,880	2	10.1	1	5.0
令和2年計	20,289	6	29.6	5	24.6

- (注) 1 有病率：人口10万人に対する年末時点における活動性結核患者数。
 2 罹患率：人口10万人に対する1年間に新たに登録となった結核患者数(潜在性結核感染症を除く)。

(7) 定期健康診断

ア 一般住民

区分 年度・ 市町村	エックス線検査			精密検査				指導区分		B C G			
	対象 者数 (A)	受診 者数 (B)	受診率 (B)/(A) (%)	対象 者数 (C)	受診 者数 (D)	受診率 (D)/(C) (%)	菌検 査数 (E)	要医療	要観察	対象 者数 (F)	受診 者数 (G)	受診率 (G)/(F) (%)	
4	平内町	4,108	912	22.2	9	7	77.8	0	0	0	37	40	108.1
	今別町	1,318	286	21.7	0	0	—	0	—	—	0	0	—
	蓬田村	1,115	415	37.2	0	0	—	0	—	—	8	3	37.5
	外ヶ浜町	2,666	606	22.7	0	0	—	0	—	—	7	7	100.0
	計	9,207	2,219	24.1	9	7	77.8	0	0	0	52	50	96.2
3	平内町	4,088	916	22.4	19	14	73.7	0	0	0	43	42	97.7
	今別町	1,355	313	23.1	0	0	—	0	—	—	0	0	—
	蓬田村	1,112	282	25.4	0	0	—	0	—	—	5	5	100.0
	外ヶ浜町	2,726	830	30.4	0	0	—	0	—	—	7	7	100.0
	計	9,281	2,341	25.2	19	14	73.7	0	0	0	55	54	98.2
2	平内町	4,081	833	20.4	0	0	—	0	—	—	36	37	102.8
	今別町	1,380	308	22.3	0	0	—	0	—	—	8	8	100.0
	蓬田村	1,098	297	27.0	0	0	—	0	—	—	3	7	233.3
	外ヶ浜町	2,837	607	21.4	0	0	—	0	—	—	7	9	128.6
	計	9,396	2,045	21.8	0	0	—	0	—	—	54	61	113.0

(単位：人)

- (注) 1 65歳以上が対象。

イ 事業所従事者、高等学校等生徒及び社会福祉施設等入所者

年度	エックス線検査			精密検査				指導区分	
	対象者数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B) / (A) (%)	対象者数 (C)	受診者数 (D)	受診率 (D) / (C) (%)	菌検査数 (E)	要医療	要観察
4年度	1,518	1,507	99.3	39	37	94.9	4	0	0
3年度	1,524	1,512	99.2	20	20	100.0	0	0	0
2年度	1,824	1,809	99.2	24	19	79.2	0	0	0

(単位：人)

- (注) 1 事業所従事者は病院等医療機関、学校、社会福祉施設等で業務に従事する者が対象。
 2 高等学校等生徒は入学年度のみ対象。
 3 社会福祉施設等入所者は65歳以上が対象

(8) 接触者健診及び精密検査（管理検診）実施状況

		年 度	接触者健診			精密検査（管理検診）		
			総数	保健所 実施	他の受診 を確認	総数	保健所 実施	他の受診 を確認
ツ 反		4年度	0	-	-			
		3年度	0	-	-			
		2年度	0	-	-			
X 線	間 接	4年度	0	-	-			
		3年度	0	-	-			
		2年度	0	-	-			
	直 接	4年度	0	-	-			
		3年度	3	3	0			
		2年度	4	2	2			
精 密 検 査	直接・CT画像	4年度	1	1	0	8	6	2
		3年度	0	-	-	9	8	1
		2年度	0	-	-	7	7	0
	菌検査	4年度	0	-	-	0	-	-
		3年度	0	-	-	0	-	-
		2年度	0	-	-	0	-	-
I G R A 検査		4年度	1	1	0	0	-	-
		3年度	4	4	0	0	-	-
		2年度	13	13	0	0	-	-
被発見者		4年度	0	-	-	0	-	-
		3年度	0	-	-	0	-	-
		2年度	1	1	0	0	-	-

(単位：人)

(注) 保健所実施には委託医療機関実施及び定期病状調査を含む。

(9) 相談及び訪問指導状況

ア 相談

結核患者発生時の接触者調査及び登録患者の精密検査（従来の管理検診）に伴う相談、管内町村からの結核患者への対応に係る相談に対応した。

イ 訪問指導

年 度	訪問件数（延べ数）	訪問件数（実数）
4年度	9 (再掲) DOTS 6	3 (再掲) DOTS 2
3年度	2 (再掲) DOTS 1	2 (再掲) DOTS 1
2年度	19 (再掲) DOTS 18	5 (再掲) DOTS 5
元年度	3 (再掲) DOTS 3	3 (再掲) DOTS 3
30年度	25 (再掲) DOTS 25	3 (再掲) DOTS 3

※ DOTSカンファレンスを含む。

(10) 結核対策事業実施状況

《特別対策事業》

地域DOTS推進事業

内 容	実施者数（延）
地域DOTS	2 (11)

《一般対策事業》

啓発用資料等の掲示

結核予防週間の普及啓発活動として、ポスターを庁舎内に掲示するとともに、当保健所ホームページに啓発資料等を掲載した。

4 母子保健事業

(1) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

ア 目的

児童福祉法第19条の22の小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の規定に基づき、慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等（以下「小慢児童等」という。）及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を行う。

イ 対象

小児慢性特定疾病児童等、長期にわたり療養を必要とする児童

ウ 療育指導

- ① 相談・訪問指導等 実人員 2人
 ② 電話相談 延べ人員 2人
 ③ ①の再掲

実人員	延 人 員								
	申請等	医療	家庭看護	福祉制度	就学	食事栄養	歯科	その他	計
2	0	0	2	1	1	0	0	1	5

関係機関連絡等		訪問指導	
実人員	延人員	実人員	延人員
1	1	1	3

(2) 妊産婦支援体制整備事業

ア 目的

虐待による死亡が生じ得るリスク要因として、保護者側の強い抑うつ状態が挙げられており、その対策として、虐待に至る前に気になるレベルで適切な支援を行い、育児の孤立化、育児不安の防止に努める「発生子予防」の視点が重要とされ、母子保健にもその役割が求められていることから、母子保健の側面から地域養育支援体制を整備する。

イ 実施状況

① 母子保健ネットワーク会議

開催年月日	場 所	内 容	参加者
令和4年 12月16日 (金) 17:30～ 19:00	オン ライ ン 開 催	(1) 情報提供 令和3年度妊産婦情報共有システム運用 状況について (2) 話題提供 テーマ「支援を要する妊産婦への支援の実 際について」 ①平内町役場 健康増進課 主任保健師 澤田 奈緒子 氏 ②医療法人芙蓉会メンタルクリニック ラ・ポム 精神保健福祉士 向峠 玲那 氏 (3) 意見交換 テーマ「母子保健及び精神保健福祉関係機 関・者における連携について」	東青地域医療機関 ・産科 13名 ・小児科 1名 ・精神科 15名 管内町村保健師 4名 青森市保健所 1名 青森県立精神保健福祉センター 1名 青森県中央児童相談所 1名 東地方保健所職員 3名 計 39名

(3) 女性健康支援事業

ア 目的

女性は妊娠、出産等固有の機能を有するだけでなく、女性特有の身体的特徴を有することにより、さまざまな支障や心身にわたる悩みを抱えている。身近な相談機関である保健所において、女性が健康状態を自己管理できるよう、気軽に相談できる体制を整え、思春期から更年期に至る生涯を通じた女性の健康の保持増進を図ることを目的とする。

イ 実施状況

随時相談：2件

ウ 周知及び普及啓発

不妊相談センターのチラシをロビーに設置。

(4) 特定不妊治療費助成事業

ア 目的

不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精については、1回の治療が高額であり、その経済的負担が重いことから十分な治療を受けることができず、子どもを諦めざるを得ない方も少なくないため、費用の一部を助成し、経済的負担を軽減することを目的に平成17年度から実施していたが、令和4年4月1日から保険適用となったことから、令和3年度末までに治療を開始し、治療終了が令和4年度中となる方が、当該事業の対象者となる。

イ 実施状況

申請件数：0件

(5) 不育症検査費用助成事業

ア 目的

現在研究段階にある不育症検査のうち、保険適用を見据え先進医療として実施されるものを対象に、不育症検査に要する費用の一部を助成することにより、不育症の方の経済的負担の軽減を図ることを目的に令和4年度から開始された。

イ 実施状況

申請件数：0件

(6) 母子保健ライブラリー整備事業

ア 目的

母子保健に関する健康教育や保健指導等に活用するための専門図書、視聴覚教材、特殊模型等を整備し、母子保健関係者に閲覧、貸し出しを行うことにより、母子保健事業の充実を図る。

イ 母子保健ライブラリー教材活用状況

利用施設	品名	使用目的	借用期間
平内町役場 健康増進課	妊娠シミュレーター 2セット 沐浴人形 2体	乳児ふれあい体験学習 (事前学習)	R4. 6. 22 ~ R4. 7. 4 R4. 8. 8 ~ R4. 10. 13
外ヶ浜町役場 福祉課	妊娠シミュレーター 2セット 沐浴人形 2体	中学校思春期教室	R4. 7. 11 ~ R4. 7. 15
蓬田村立 蓬田中学校	妊娠シミュレーター 2セット 沐浴人形 2体	3学年思春期教室	R4. 12. 7 ~ R4. 12. 9

5 精神保健福祉

(1) 入院通院医療事務関係

ア 精神障害者申請・通報届出状況

① 精神障害者の診察

区分	申請通報届出件数	診察の必要がないと認めた者		診察を受けた者			
		即入院	その他	精神障害者		精神障害者ではなかった者	計
				法第29条該当症状の者	法第29条該当症状ではなかった者		
一般の申請(22条)	0	-	-	-	-	-	-
警察官の通報(23条)	37	0	4	26	7	0	33
検察官の通報(24条)	10	0	4	5	1	0	6
保護観察所長の通報(25条)	0	-	-	-	-	-	-
矯正施設長の通報(26条)	11	0	9	1	1	0	2
精神科病院管理者の届出(26条の2)	1	0	0	1	0	0	1
合計	59	0	17	33	9	0	42

注) 単位：件 (令和4年4月～令和5年3月)

② 措置入院患者 (緊急措置入院を含む)

令和3年度末患者数	令和4年度新規患者	令和4年度解除患者	令和4年度末患者数
3人	34人	31人	6人

イ 医療状況（管内精神病院の入院患者数）

① 入院形態別患者年度末人数（精神科病院月報から）

年度	区分	入院				
		合計	措置	医療保護	任意	その他
4		900	6	575	319	0
3		969	8	616	343	2
2		990	4	621	364	1

注) 単位：人

② 病名別入院患者年度末人数（精神科病院月報から）

区分	年度		
	4	3	2
症状性を含む器質性精神障害	365	385	392
アルツハイマー病型認知症	141	146	158
血管性認知症	46	42	44
上記以外の症状性を含む器質性精神障害	178	197	190
精神作用物質による精神及び行動の障害	39	36	51
アルコール使用による精神及び行動の障害	36	35	48
覚せい剤による精神及び行動の障害	2	0	1
その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害	1	1	2
統合失調症、統合失調症障害及び妄想性障害	341	393	387
気分（感情）障害	55	68	72
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現障害	30	38	32
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	10	8	8
成人のパーソナリティ及び行動の障害	10	8	10
精神遅滞（知的障害）	14	13	16
心理的発達の障害	14	6	12
小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	2	1	3
てんかん（F0に属さない計上）	9	6	5
その他	11	7	2
計	900	969	990

注) 単位：人

ウ 精神障害者保健福祉手帳交付件数 (令和4年4月～令和5年3月)

区分 市町村	交付者累計数				令和4年度新規交付者数			
	合計	1級	2級	3級	合計	1級	2級	3級
合計	4,277	1,240	2,585	452	300	41	199	60
青森市	4,044	1,158	2,447	439	289	39	191	59
平内町	125	43	76	6	8	1	6	1
今別町	24	5	19	0	1	1	0	0
蓬田村	29	11	16	2	1	0	1	0
外ヶ浜町	55	23	27	5	1	0	1	0

注) 単位: 件

エ 精神科救急医療システム事業実績 (令和4年4月～令和5年3月)

区分 医療機関	当番実施日数		空床確保 日数 (日)	対応件数			
	休日 (日中)	夜間 (平日・休日)		電話 のみ	来院	入院	合計
青森県立つくしが丘病院	49	135	135	0	44	36	80
浅虫温泉病院	40	74	74	3	7	9	19
芙蓉会病院	33	105	105	65	26	24	115
生協さくら病院	0	50	50	122	15	9	146
合計	122	364	364	190	92	78	360

注) 単位: 件

オ 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者の市町村別、病名別、男女別患者数
（令和4年4月～令和5年3月）

区分 市町村	総数		症状性を含む器質性精神障害	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	気分（感情）障害	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現障害	連した行動症候群	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	成人の人格及び行動の障害	精神遅滞（知的障害）	心理的発達の障害	小児期及び青年期に通常発症する行動の障害等	てんかん	その他・分類不明
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
青森市	男	2,237	50	96	687	538	85	3	7	53	270	61	249	138	
	女	3,006	96	27	942	1,012	178	14	23	44	171	54	244	201	
	計	5,243	146	123	1,629	1,550	263	17	30	97	441	115	493	339	
平内町	男	72	0	2	27	16	3			6	1	1	12	4	
	女	86	3	2	41	18	9			1	2	1	7	2	
	計	158	3	4	68	34	12			7	3	2	19	6	
今別町	男	14			6	5				2			1		
	女	14	1		6	3							3	1	
	計	28	1		12	8				2			4	1	
蓬田村	男	19			6	7	1			1	1		3		
	女	19	1		7	7						1	1	2	
	計	38	1		13	14	1			1	1	1	4	2	
外ヶ浜町	男	42	1	2	14	4	1			10	1		6	3	
	女	48	1		17	17	3			4	1		3	2	
	計	90	2	2	31	21	4			14	2		9	5	
合計	男	2,384	51	100	740	570	90	3	7	72	273	62	271	145	
	女	3,173	102	29	1,013	1,057	190	14	23	49	174	56	258	208	
	計	5,557	153	129	1,753	1,627	280	17	30	121	447	118	529	353	

注1) 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者の合計

注2) 単位：人

(2) 精神保健福祉相談実施状況

ア 相談件数

(件)

年度 区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
合計	163 (55)	231 (59)	146 (56)
来所	6 (6)	9 (6)	6 (5)
電話	157 (49)	222 (53)	140 (51)

注1) () 内は実数

イ 令和4年度目的別相談件数

(件)

相談内容	受診・入院について	通院・服薬について	生活指導等について	経済的問題	性格・行動上のこと	患者への接し方について	アルコールについて	薬物について	人間関係について	施設入所について	社会復帰について	福祉サービスの利用について	ひきこもりについて	その他	計
総延件数	7	0	2	2	0	0	5	0	4	0	8	0	0	205	233

(3) 訪問指導状況

(件)

年度 区分	令和4年度	令和4年度訪問内容											令和3年度	令和2年度
		合計			保健師(相談員を含む)による			その他職員による						
		一般	社会復帰	老人	計	一般	社会復帰	老人	計	一般	社会復帰	老人		
延人員 (実人員)	61 (49)	61 (49)	0	0	61 (49)	61 (49)	0	0	0	0	0	0	36 (27)	38 (32)

(4) 精神障害者地域生活支援広域調整等事業

ア 目的

精神障害者のうち1年以上の長期入院をしている者（支援がなければ1年以上の入院が見込まれる者も含む）について、地域移行支援を推進するための体制整備をする。

精神障害者の地域移行支援については平成23年度から実施しており、国の動向に合わせて事業が組み換えとなっている。

なお、当管内では、東青地域全体で精神障害者の地域移行支援に取り組むため、平成29年度から、青森市が主催している相談事業所等を対象とした「青森市地域相談支援連絡会」と合同開催している。

開催年月日	場所	内容	参加者
令和4年 6月14日 (火)	東地方保健所	(東地方保健所保健師連絡会議併催) 1. 情報提供 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」について 2. 情報交換	管内町村保健師及び事業担当者
令和4年 7月4日 (月)	オンライン開催	1. 情報提供 1) 管内の長期在院者の状況について 2) チームFRONTIERからの活動報告 3) 高齢の長期入院者に対する地域移行に向けた取組 4) 精神科医療機関の活動報告 2. グループワーク (1) 取組状況の確認 (2) 令和4年12月までの取組等の検討	精神科病院、一般・特定相談支援事業所、地域包括支援センター青森保護観察所、法テラス、町村担当者等
令和4年 12月22日 (木)	ハイブリッド型	1. 情報提供 1) 管内の長期在院者の状況について 2) 相談支援事業所の地域移行支援に係るヒアリング結果報告 3) 地域包括支援センターの地域移行支援に係るヒアリング結果報告 4) 精神科医療機関の活動報告 2. グループワーク 長期入院者の事例から考える退院支援の流れについて	精神科病院、一般・特定相談支援事業所、地域包括支援センター青森保護観察所、法テラス、町村担当者等

(5) 青森県自殺対策地域ネットワーク連絡会

ア 目的

本県の自殺対策のうち、地域課題への対策については、二次医療圏域毎の地域ネットワーク構築により、関係者との問題共有や解決策の検討等を図ってきたところである。さらに、令和元年度からは、市町村自殺対策計画に基づき、市町村の課題に即した取組が推進されることとなった。

そこで、令和3年度からは当該連絡会を開催することにより、各市町村が自殺対策基本法の基本理念にのっとり、実効性のある自殺対策を総合的に推進できるよう、地域県民局が支援を行うとともに、これまで構築した地域ネットワークを活用し、圏域毎の自殺対策の推進を図ることを目的として実施するものである。

開催年月日	場所	内容	参加者
令和4年 6月14日 (火)	オンライン開催	(東地方保健所保健師連絡会議併催) 1. 情報提供「東青地域の現状及び令和3年度管内町村自殺対策ヒアリング結果について」 情報提供者 東地方保健所 自殺対策担当者 2. 意見交換「自殺対策計画について」	管内町村保健師及び事業担当者

(6) 心の健康づくり推進事業

ア 定期相談 2件

イ 随時相談 6件

(7) 関係機関等連絡会議

ア 青森ブロック精神科救急医療システム連絡調整委員会

目的

実施体制、運営方法、稼働状況等について検証し、関係機関相互における情報共有及び連携強化を図る。

開催年月日	場所	内容	出席者
令和5年 3月1日 (水)	東地方保健所 2階会議室	1 報告事項 (1) 令和4年度青森ブロック精神科救急医療システム事業実績 (2) 東青地域における通報・入院・通院・手帳所持者の状況 (3) 東青地域における自殺者及び自殺未遂者の現状 2 協議事項 3 その他	委員 9名 事務局 6名

6 難病

(1) 特定医療費支給認定

平成27年1月から難病法（難病の患者に対する医療等に関する法律）が施行され、難病（発病の機構が明らかでなく、治療方法が確立していない希少な疾病であって、長期の療養を必要とするもの）のうち、厚生労働大臣が定める「指定難病」については、患者の医療費の負担軽減を目的として、一定の認定基準を満たしている場合、その治療に係る医療費の一部を助成している。

市町村別特定医療受給者証所持者数（令和5年3月31日現在）（単位：人）

疾病番号	疾病名	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	計
1	球脊髄性筋萎縮症	3					3
2	筋萎縮性側索硬化症	21	2				23
3	脊髄性筋萎縮症	1					1
4	原発性側索硬化症	1					1
5	進行性核上性麻痺	41				1	42
6	パーキンソン病	311	19	5	5	4	344
7	大脳皮質基底核変性症	9	1	1			11
8	ハンチントン病	1					1
9	神経有棘赤血球症	1					1
10	シャルコー・マリー・トゥース病	3	1				4
11	重症筋無力症	48	3	1	1	2	55
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	76	3		1		80
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多発性運動ニューロパチー	11					11
17	多系統萎縮症	26	4				30
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	112	27		1	1	141
21	ミトコンドリア病	4					4
22	もやもや病	15	1				16
26	HTLV-1 関連脊髄症	1					1
28	全身性アミロイドーシス	7	2				9
30	遠位型ミオパチー	3					3
34	神経線維腫症	4					4
35	天疱瘡	10					10
37	膿疱性乾癬（汎発型）	9					9
40	高安動脈炎	8	2				10
43	顕微鏡的多発血管炎	18				1	19
44	多発血管炎性肉芽腫症	4					4
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	21	4			1	26
46	悪性関節リウマチ	15				1	16
47	バージャー病	11				1	12
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	8					8
49	全身性エリテマトーデス	156	3	1	2	4	166
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	49	1	1			51
51	全身性強皮症	23	2			1	26
52	混合性結合組織病	14					14
53	シェーグレン症候群	19	1				20
54	成人スチル病	12	2				14
55	再発性多発軟骨炎	1					1
56	ベーチェット病	43	1	1			45

疾病番号	疾病名	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	計
57	特発性拡張型心筋症	9					9
58	肥大型心筋症	4				1	5
60	再生不良性貧血	20		1		2	23
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	4					4
63	特発性血小板減少性紫斑病	45	1		1	1	48
64	血栓性血小板減少性紫斑病	1					1
66	IgA 腎症	41	1	1	1	1	45
67	多発性嚢胞腎	28		1		1	30
68	黄色靭帯骨化症	18					18
69	後縦靭帯骨化症	89	4	1	1	2	97
70	広範脊柱管狭窄症	6				2	8
71	特発性大腿骨頭壊死症	36	1				37
72	下垂体性ADH分泌異常症	6					6
73	下垂体性TSH分泌亢進症	1					1
74	下垂体性PRL分泌亢進症	7					7
75	クッシング病	2		1			3
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	10	2				12
78	下垂体前葉機能低下症	58	1	1	1	1	62
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2					2
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1				2
83	アジソン病	1					1
84	サルコイドーシス	31	2				33
85	特発性間質性肺炎	48	4	1	2	3	58
86	肺動脈性肺高血圧症	9					9
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	12	1				13
89	リンパ管筋腫症	8					8
90	網膜色素変性症	20	1				21
91	バッド・キアリ症候群	2					2
92	特発性門脈圧亢進症	1					1
93	原発性胆汁性胆管炎	83			2	1	86
94	原発性硬化性胆管炎	4					4
95	自己免疫性肝炎	3					3
96	クローン病	151	4	1		1	157
97	潰瘍性大腸炎	293	14	1	2	2	312
98	好酸球性消化管疾患	1					1
107	若年性特発性関節炎	1					1
111	先天性ミオパチー	2					2
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	1					1
113	筋ジストロフィー	52	1	2		1	56
117	脊髄空洞症	1					1
118	脊髄髄膜瘤	1					1
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1					1
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	1					1
127	前頭側頭葉変性症	6					6
144	レノックス・ガストー症候群	1					1
156	レット症候群	1					1
158	結節性硬化症	2					2

疾病番号	疾病名	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	計
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	5	1			1	7
167	マルファン症候群	3					3
171	ウィルソン病	3					3
179	ウィリアムズ症候群	1					1
181	クルーゾン症候群	1					1
209	完全大血管転位症	2					2
210	単心室症	1					1
212	三尖弁閉鎖症	1					1
215	ファロー四徴症	2					2
218	アルポート症候群	2					2
220	急速進行性糸球体腎炎	4					4
221	抗糸球体基底膜腎炎	1					1
222	一次性ネフローゼ症候群	26	2	1			29
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1					1
224	紫斑病性腎炎	2					2
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）				1		1
227	オスラー病	3					3
228	閉塞性細気管支炎	1					1
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	2					2
240	フェニルケトン尿症	1					1
254	ポルフィリン症	1					1
265	脂肪萎縮症	1					1
266	家族性地中海熱	2					2
271	強直性脊椎炎	5					5
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1					1
292	総排泄腔外反症	1					1
296	胆道閉鎖症	2					2
300	I g G 4 関連疾患	6	1	1			8
306	好酸球性副鼻腔炎	74	3		1		78
331	特発性多中心性キャッスルマン病	2					2
337	ホモシスチン尿症	2					2
	計	2,404	124	23	22	37	2,610

※指定難病：平成27年1月～110疾病、平成27年7月～306疾病、平成29年4月～330疾病、平成30年4月～331疾病、令和元年7月～333疾病、令和3年11月～338疾病

(2) 特定疾患治療研究事業

原因が不明であって、治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、56の特定疾患については、治療がきわめて困難であり、かつ、医療費も高額であるので、従来から特定疾患治療研究を推進するとともに患者の医療費の負担軽減を図っている。

なお、難病法が施行されたことに伴い、平成27年1月から本事業の対象疾患は5疾患となっている。

特定疾患医療受給者証所持者数 (令和5年3月31日現在)

(単位:人)

疾病番号	疾患名	受給者数
1	スモン	2
2	プリオン病 (ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。)	0
3	重症多形滲出性紅斑 (急性期)	0
4	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0
5	重症急性膵炎	0
合 計		2

(3) 難病患者相談事業等

ア 市町村への情報提供 (避難行動要支援者のため)

- ① 災害時避難対策支援に係る県から市町村への難病患者に関する情報提供については、「市町村への特定疾患医療受給者に関する個人情報提供の実施手順」(平成25年3月18日付け青保第1271号「市町村への特定疾患医療受給者に関する個人情報提供について」)に基づき実施していた。
- ② 平成26年11月の災害対策基本法の改正に伴い、新たに平成28年2月16日付け青保第2033号通知され、県から市町村への難病患者に関しての情報提供の際は、本人同意書を不要とし、県は市町村の求めに応じ、保有する情報を提供することとなった。

イ 医療相談

患者等の療養上の不安の解消を図ることを目的に実施しており、今別町会場、蓬田村会場で同様の内容で2回実施し、開催にあたっては、会場内の感染予防を徹底して行った。

【内容】

○講話Ⅰ「日常の健康観察のポイントについて」

講師 ほーむおんナースステーション 難病看護師 雪田昇一氏

○講話Ⅱ・実技「日常生活動作を維持するために必要な3つのキーポイント」

講師 ほーむおんナースステーション 理学療法士 森内 信氏

○講師との対話タイム (質問・意見交換)

【参加状況】

(1) 今別町会場

①参加者 4名 (本人3名、家族1名)

(2) 蓬田村会場

①参加者14名 (本人3名、包括支援センター等関係者9名、行政2名)

(4) 患者会支援

訪問、健康相談等の個別支援において、患者会に関する情報提供を行った。

(5) 健康相談状況

新型コロナウイルス感染症感染拡大により、新規申請及び変更手続きの機会に、面接を行い、電話連絡・電話相談も行ったが、相談件数は減少した。

年 度	個別相談 (所内面接) 延件数	電話相談延件数
R4	9	13
R3	15	5
R2	14	21
元	68	9
30	185	28
29	115	44

(6) 保健師による家庭訪問

年 度	訪問延件数 (実数)	内 容			
		筋萎縮性 側索硬化症	脊髄小脳変性症 ・多系統萎縮症	パーキンソン病	その他
R4	1(1)	0	1(1)	0	0
R3	11(11)	0	2(2)	5(5)	4(4)
R2	33(30)	2(1)	9(9)	4(3)	18(17)
元	31(29)	1(1)	5(3)	8(8)	17(17)
30	104(91)	9(3)	10(10)	48(15)	37(63)
29	176(83)	6(2)	32(17)	39(17)	99(47)

(7) 難病患者等訪問相談員による訪問相談

年 度	訪問延件数 (実数)	内 容			
		筋萎縮性 側索硬化症	脊髄小脳変性症 ・多系統萎縮症	パーキンソン病	その他
R4	19 (6)	0	8(2)	3(2)	8(2)
R3	17(7)	0	8(3)	4(2)	5(2)
R2	15(4)	0	9(2)	4(1)	2(1)
元	10(6)	0	6(3)	2(1)	2(2)
30	14(8)	0	6(4)	3(2)	5(2)
29	18(8)	0	7(4)	5(2)	6(2)

7 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進

近年の少子・高齢化の進行、疾病構造の変化等により、複雑・多様化する県民の保健・医療・福祉ニーズに的確に対応できるように、保健・医療・福祉包括ケアシステムの構築を推進する。

サービス提供にあたっては、地域住民が生涯にわたり、住みなれた地域で健康で安心した生活を送ることができるように、利用者本位の視点で保健・医療・福祉サービスを総合的・一体的に提供することを目標とする。

そのためには、住民に最も身近な市町村単位で保健・医療・福祉包括ケアシステムを構築することが必要であることから、管内市町村における包括ケアシステムの推進・充実へ向けた取組みに対して支援を行っている。

(1) 東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会

令和3年度、東青地域橋渡しネットワーク推進連絡会を東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会と改称し、引き続き、医療機関地域医療連携室、地域包括支援センター及び介護老人保健施設等の施設で橋渡しに携わっている職員が、患者の退院調整等に係る切れ目ないサービス提供を図るため、「顔の見える関係」づくりや研修及び情報交換を目的に活動している。

ア 役員会の開催

開催日時	開催方法	実施内容	参加者数
令和5年2月8日(水)	オンライン開催	(1) 現状報告 (2) 令和5年度の活動について	役員 4名 保健所 2名

イ 連絡会の開催

新型コロナウイルス感染拡大のため、開催なし。

8 感染症予防

(1) エイズ予防関係

相談内容は、「HIV」「肝炎」「その他性感染症」が含まれる。

区分 年度	採血件数		相談件数			相談内訳				
	男	女	男	女	不明	電話			来所	
						男	女	不明	男	女
4年度	23	2	32	0	0	32	0	0	0	0
3年度	5	1	10	0	0	10	0	0	0	0
2年度	11	5	2	0	1	2	0	1	0	0
元年度	17	6	5	1	0	5	1	0	0	0
30年度	28	15	26	3	0	26	3	0	0	0

注1) 単位：件

(2) 感染症発生状況

疾患 年次	一類	二類	三類	四類
			結核	腸管出血性大腸菌感染症
4年	0	4	0	0
3年	0	1	2	0
2年	0	3	0	1
元年	0	1	1	0
30年	0	3	0	0

五類感染症全数把握疾患は過去3年間の発生届はなかった。

注1) 単位：件

注2) 届出があった疾患のみ記載。

(3) 感染症発生動向調査年次別状況（定点報告数）

区分	年次					
	4年	3年	2年	元年	30年	29年
インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）	1	0	48	152	126	84

※ 平成25年以降のインフルエンザ以外の報告数については、24年に管内小児科定点が廃止となったため、定点報告数としては、計上されない。

注1) 単位：件

注2) 1月～12月集計

(4) 肝炎治療費助成（青森県肝炎治療特別促進事業）

平成 20 年度から青森県肝炎治療特別促進事業実施要綱に基づき、保健所を窓口にして肝炎インターフェロン治療を受けようとする者に医療費の助成が始まった。

平成 22 年度から肝炎アナログ製剤治療が新たに医療費の助成となった。

青森市を含む東青地域を中心に県内各地域からの申請書類の受付及び相談業務を行っている。

平成 26 年度からインターフェロンフリー治療が新たに医療費助成の対象となった。

肝炎治療受給者証新規申請件数

(令和 5 年 5 月 31 日現在)

年度	新規申請	内 訳				
		インターフェロン 治療	核酸アナログ 製剤治療	3 剤併用 治療	インターフェロンフリー 治療	インターフェロンフリー 治療(再治療)
4 年度	30	0	8	0	22	0
3 年度	42	0	24	0	18	0
2 年度	58	0	23	0	35	0
元年度	65	0	20	0	44	1
30 年度	99	0	27	0	67	5

9 組織の育成

(1) 保健協力員連絡会に関すること

ア 目的

東青地域県民局地域健康福祉部保健総室内に、東地方保健協力員連絡会を設置し、保健協力員活動の活性化と地域住民の健康水準の向上を図る。

イ 実施状況

第1回役員会では、直近2年開催することができなかつた総会・研修会を、今年度は開催したいとの意見が出され、全役員一致で開催が決まったものの、新型コロナウイルス感染症の状況から、参加者の安全・安心を考慮し、オンライン開催とした。

3年ぶりの総会・研修会では、報告や講演、活動報告を実施。講演は「健康な食生活」をテーマとし、今後の保健協力員活動につながる研修となった。

会議名	開催年月日	場所	内 容	参加人員
第一回役員会	令和4年 5月31日(火) 10:30~12:00	東地方保健所	<ul style="list-style-type: none"> 東地方保健協力員連絡会役員体制について 令和3年度東地方保健協力員連絡会事業実施状況について 令和3年度東地方保健協力員連絡会収支報告・監査報告 令和4年度東地方保健協力員連絡会事業計画案について 	12人
総会・研修会	令和4年 8月31日(水) 10:00~11:45	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度東地方保健協力員連絡会総会 講演「おいしく減塩！青森県の健康（だし活+だす活）！！」 講師：農林水産部総合販売戦略課 主査 盛美咲氏 活動報告「青森市浪岡地区保健協力員活動報告」 報告者：青森市浪岡振興部健康福祉課 主査 櫻庭 智美氏 	83人
第二回役員会	令和5年 3月10日(金) 10:30~11:30	東地方保健所	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度東地方保健協力員連絡会事業実施状況について 令和4年度東地方保健協力員連絡会収支報告 令和5年度東地方保健協力員連絡会事業計画案について 	11人

ウ 保健協力員人数

単位：人

年度	合計	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町
令和4年度	295	89	74	35	21	76

(2) 食生活改善推進員の養成及び育成

ア 目的

地域における健康づくり及び食生活改善を推進する指導的人材を育成するため、健康づくり支援者（ヘルスサポーター）となるボランティアリーダー等の人材育成に努める。

イ 実施状況

事業名	開催年月日	場 所	事 業 内 容	参加人員
研総 修会 会・	—	—	書面開催 ※コロナウイルス感染拡大の影響による	—
合 同 料 理 講 習 会	令和4年 10月24日(月)	アピオ あおもり	生涯骨太クッキングレシピ 2品 おやこの食育教室レシピ 1品	18名(会 員15名、 行政3名)
理 事 会	令和4年 4月21日(木)	東地方 保健所 2階 会議室	・県理事会報告 ・令和4年度総会及び研修会について	12名(会 員6名、行政 6名)
	令和5年 2月28日(火)		・県理事会報告 ・令和5年度総会及び研修会について	10名(会 員5名、行政 5名)

ウ 食生活改善推進員会員数

年度	合 計	平内町	今別町	外ヶ浜町		蓬田村
				蟹田地区	三厩地区	
令和4年度	95	41	15	16	17	6

10 地域保健関係者研修

(1) 目的

多様化、高度化する保健ニーズを有する地域住民がより主体的に健康を高め、地域で安心して生活できるよう、その支援者である地域保健関係者が健康な地域づくりを目指して専門的知識や技術を習得し、生活者重視の視点にたった保健福祉サービスが提供できるように、地域保健関係者の資質の向上及び関係者間の連携を強化することを目的とする。

(2) 対象

- ア 地域健康福祉部職員及び町村の保健・医療・福祉関係職員
- イ 研修目的に応じた、保健・医療・福祉分野以外の関係者及び住民組織、ボランティア団体等

(3) 実施状況

年月日	研修内容 テーマ	講師等	対象者	受講者数				
				健	市	関	他	計
R4. 6. 14	◎情報提供・意見交換 ・自殺対策地域ネットワーク連絡会 ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について ◎意見交換 ・保健活動に関する情報交換		管内町村精神保健福祉事業等担当者及びリーダー保健師	3	11	0	0	14
R4. 11. 16	◎講義及び演習 地域診断について～質的データの収集・分析方法～	青森県立保健大学健康科学部看護学科 教授 古川 照美 氏	東地方保健所新任保健師、管内町村及び青森市の新任保健師及び管理栄養士	3	9	0	1	13
R4. 11. 30	◎講話 発達障害児(者)の現状や家族への支援	青森県発達障害者支援センター「ステップ」 センター長 町田 徳子 氏	管内町村及び青森市リーダー保健師等	6	2	10	0	18
R4. 12. 12	◎講話 精神保健福祉施策について ◎ケーススタディ 精神保健福祉相談対応の実際～近隣苦情事例から～	東地方保健所健康増進課職員	管内町村及び青森市の保健師及び管理栄養士	2	20	0	0	22
R5. 2. 27	◎活動報告 担当地区での活動を通して		管内町村及び青森市の新任保健師及び管理栄養士、指導保健師等	2	12	0	0	14
R5. 3. 2	◎情報提供 ・糖尿病対策について ・母親の再喫煙調査について ◎意見交換 ・令和5年度以降の保健師人材育成について ・災害時の保健活動について		管内町村保健師	2	6	0	0	8

※ 受講者数の表記 健：地域県民局、市：市町村、関：その他関係機関、他：その他（地域住民等）

1 1 医療技術者等研修

(1) 目的

看護学生及び栄養士学生が、保健医療福祉行政の中の保健所の機能及び役割、保健所の業務内容について、理解を深めることができるようにする。

また、講義・演習・体験（見学実習等）を通して、看護学生においては、保健所保健師の機能や役割を理解し、地域看護活動の展開に必要な知識、技術、態度の習得、栄養士学生においては、管理栄養士の役割や業務、他職種との連携について理解し、栄養改善業務の実践に必要な知識、技術、態度の習得を図るものである。

種別	実習名	学校名等	実習期間	人数
看護学生	地域看護学 実習	青森中央学院大学看護学部 4年次	新型コロナウイルス感染 拡大の影響により中止	—
		弘前大学医学部保健学科看護学専攻 4年次	新型コロナウイルス感染 拡大の影響により中止	—
		青森県立保健大学健康学部看護学科 4年次	新型コロナウイルス感染 拡大の影響により中止	—
栄養学生	公衆栄養学 臨地実習	青森県立保健大学健康学部栄養学科 3年次	新型コロナウイルス感染 拡大の影響により中止	—
		柴田学園大学生生活創生学部健康栄養 学科 4年次	新型コロナウイルス感染 拡大の影響により中止 (学生の自主学習課題に 対し、情報提供を実施)	—